

政務活動費収支報告明細書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. /	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)			
	期間	平成 29 年 7 月 22 日 から 平成 29 年 7 月 23 日 まで			
	研究研修名・場所等	第59回 自治体学校in千葉			
		千葉県千葉市青葉の森公園芸術文化ホール(22日) 植草学園大学(23日)			
	参加者	1 人			
(氏名等) 榊原 利宏					
経費	研究研修費	44,730 円	調査旅費	円	
実績報告書 No. 2	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)			
	期間	平成 29 年 8 月 3 日 から 平成 29 年 8 月 4 日 まで			
	研究研修名・場所等	建設政策研究所関西支所 第16回 地方議会議員研修会			
		エル・おおさか(大阪府立労働センター)			
	参加者	1 人			
(氏名等) 川村 つよし					
経費	研究研修費	43,856 円	調査旅費	円	
実績報告書 No. 3	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)			
	期間	平成 30 年 1 月 29 日 から 平成 30 年 1 月 30 日 まで			
	研究研修名・場所等	第43回市町村議会議員研修会in静岡			
		静岡商工会議所静岡事務所会館会議室			
	参加者	2 人			
(氏名等) 川村 つよし、榊原 利宏					
経費	研究研修費	92,400 円	調査旅費	円	
実績報告書 No.	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)			
	期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで			
	研究研修名・場所等				
	参加者	人			
(氏名等)					
経費	研究研修費	円	調査旅費	円	

項目別合計 (最終ページに記載)	研究研修費	180,986 円	調査旅費	0 円
---------------------	-------	-----------	------	-----

第4号様式 (その1)

政務活動費実績報告書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No.

1

項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	平成 29 年 7 月 22 日から 7 月 23 日まで		
研究研修名	第69回自治体学校in千葉		
場所等	千葉県千葉市青葉の森公園芸術文化ホール(22日)		
	植草学園大学(23日)		
参加者	1 人 (氏名等) 榊原利宏		
研究研修・調査の項目			
①記念シンポジウム「住民参加で輝く自治体を」では、グローバルズムの中で「経済性」(短期的な金儲けの追及)に対して「人間性」(命と人間らしい暮らしの尊重)の政策を掲げていくことを学んだ。			
②分科会「地域包括ケアの確立に向けて」では、都道府県の地域医療構想との関連や医療・介護の連携、地域共生社会の実現に向けた取り組みについて、各市町の状況も聞きながら研修した。			
③「わたしのまち、あなたのまちの生活保護について考えてみよう」では、生活保護をめぐる全国的な状況と、行政がとるべき姿勢について学んだ。			
	適用	金額	備考
経 費 内 訳	会場使用料	0 円	
	講師料	0 円	
	交通費 (公共交通機関)	23,960 円	
	交通費 (タクシー)	0 円	
	交通費 (レンタカー等)	0 円	
	道路通行料等	0 円	
	宿泊費	7,500 円	
	会費 (出席者負担金)	13000 円	
	振込手数料	270 円	
			44,730 円



《内容及び今後の活用計画は裏面記載》

内 容

①記念シンポジウムは岡田知弘京都大学大学院教授、渡辺治一橋大学名誉教授、中山徹奈良女子大学教授による「住民参加で輝く自治体を」というテーマで行われた。

内容は、世界的に格差と貧困が拡大する中で、国家戦略特区に見られるような政府レベルの野放図な構造改革政策、規制緩和政策を見直し、地域経済、社会の担い手である住民一人ひとりを重視した政策編転換(子育て支援の充実、有機農業、社会教育)による住民自治力の向上、中小企業振興基本条例や公契約条例による地域経済活性化である。

②分科会 地域包括ケアの確立に向けて

都道府県が作成した医療圏域別の病床削減計画との関係で地域包括ケア構想を捉える。全国の病床数は約16万床の削減になる。こうした中で、地域包括ケアシステムはいまだ確立していない。「我が事・丸ごと」というが、地域の人たちに医療や介護の担い手となることを押し付ける一方で、自治体などの公的責任が後退する危険がある。市町村の現場から相談援助の専門性の弱まりが懸念される。

③わたしのまち、あなたのまちの生活保護を考えてみよう

「小田原ジャンパー問題」について、小田原市は職員の研修や経験が不十分だった。『不正受給はないか』という監査ではなく、『受給漏れはないか』という視点に立つべき。

今後の活動計画

地域包括ケアシステムについては、次期尾張旭市高齢者保健福祉計画においてどのよう
に具体化するのか、が焦点である。本市が昨年に行った市民アンケートの結果を
どう反映させるのか。国が勧める政策方向と合致しないことも多いことから、社会保障
のあり方までを含めた議論が必要と思われる。地域福祉計画は医療・介護・障がい者
など、これまで別々に専門的に行われてきたものを、地域において統一的にケアしよう
とするものであり、現場や利用者の声がどこまで反映されたものになるかがカギであ
る。もっと言えば、政府がすすめる地域包括ケアに政府や自治体による公的サービス
を充実させ、その周囲に地域住民が積極的に協働するという形に変えていく必要があ
る。大いに研究し議論していきたい。

生活保護行政については、憲法に基づく人権保障の立場から日ごろの行政を見直し、
チェックしていく。

第59回自治体学校in千葉 行程及び費用

●参加費 22日 6000円+23日 7000円=13000円

●行程

7月22日(土)

7:48 名鉄バス 「東本地ヶ原」 乗車(自宅よりバス停へ)

9時ごろ 「名鉄バスセンター」着

9:16 JR東海 「名古屋」駅 新幹線望み306号「東京」行き 乗車

10:56 「東京」着

11:15 総武線快速エアポート成田(成田空港)行き 乗車

11:55 「千葉」着

12:50 千葉中央バス星久喜台経由乗車

12:59 「ハーモニープラザ」着

徒歩で青葉の森公園芸術文化ホールへ

18:00 千葉中央バスで千葉駅に戻る

同駅周辺のホテル泊(ホテルサンシティ千葉)

23日(日)

8:44 千葉都市モノレール 「千葉」乗車

9:07 「千城台北」着

徒歩で植草学園大学へ

(帰路)

18:17 千葉都市モノレール「千城台北」乗車

18:40 千葉駅着

19:02 JR東日本総武線 「千葉」

19:41 「東京」着

20:00 東海道新幹線 のぞみ257号 乗車

21:41 「名古屋」着

21:47 JR中央本線 「瑞浪」行き乗車

22:00 「大曽根」着

22:08 名鉄瀬戸線 「大曽根」乗車

22:27 「尾張旭」着 (バスがないため瀬戸線で帰る。徒歩にて自宅へ)

●運賃 合計 23960 円

東本地ヶ原⇒名鉄バスセンター 480 円

JR東海 新幹線 名古屋⇒千葉 10900 円×2=21800 円

千葉⇒ハーモニープラザ 220 円×2=440 円

千葉都市モノレール (千城台⇒千葉) 470 円×2=940 円

名鉄瀬戸線 大曽根⇒尾張旭 300 円

●宿泊 7月22日(土) ホテルサンシティ千葉 1泊朝食付き 7500 円

●会費 13000 円

●参加費手数料 270 円

以上で合計 44730 円



領 収 証

領収書番号	00489879890-01-50
通帳番号	T001-029450
発行日	2017年 6月23日

榊原 利宏 様

下記の金額正に領収いたしました

¥21,800 ※

但し 7月22日 JR乗車券代金として
 (大曽根←→千葉(乗車代6,800円+自由席4,100円)片道10,900円×往復2)

ご入金内訳

日付	内容	金額
2017/06/23	現金	¥21,800
合 計		¥21,800

株式会社	JTB東海
店舗名	尾張旭イトーヨーカードー店
〒	488-0087 愛知県尾張旭市南原山町榊原2-1
番	116-4
TEL	0561-54-9171

印 影	

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

領 取 証

No. 092009 J

RECEIPT

平成 29 年 8 月 18 日

ご氏名 榊原 利宏 様

6/4 25 金

(ご注意)
本証に、支店名、支店
印、責任者印無きもの
及び金額欄を訂正した
ものは無効とします。

金 額 ￥ 20,500.-

ただし、7/22、23 年個人自治体学校行事
参加費として

- 1. 現 金
- 2. 小 切 手
- 3. 振 込
- 4. クレジット(カード)
- 5. その他()

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上

収 入 印 紙

株式会社日本 旅行 支店

NIPPON TRAVEL AGENCY 株式会社

営業本部 支店

責任者印

収者名

※ 上記参加費には 宿泊費と出席者負担金を含みます。
(7,500円) (13,000円)

ご利用明細

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年 月 日	お振込日	銀行番号	口座番号	口座番号
29:06 13	0796	0008	0677	
*** **			お振り込み	お振り込み金額
*** **				¥21500*
お振込先			期日	差引現在残高
税込手数料 ¥270*			1622	*** **
お振込先 みずほ銀行 十五号支店 カニホリヨコ様 ご依頼人 カキハラトシロ様				
29.06.14				

三菱東京UFJ銀行をご利用いただきありがとうございます。



三菱東京UFJ銀行

※振り込み手数料 270円

(※振り込み金額 21,500円のうち、弁当代1,000円は
政務活動費から除く。)

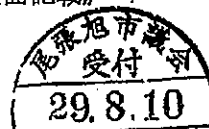
政務活動費実績報告書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No.20170803 (2)

項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)	
期間	2017年8月3日(木)～8月4日(金)	
研究研修名	建設政策研究所関西支所 第16回 地方議会議員研修会	
場所等	エル・おおさか(大阪府立労働センター)	
参加者	1 人 (氏名等) 川村つよし	
研究研修・調査の項目	人口減少をふまえて 地域の将来像を考える	
	1日目 「人口減少」と地域づくり ～現場から学ぶ～ (記念講演)	
	岡田知弘(京都大学大学院 経済学研究科 教授)	
	逆境から未来を拓く、あば村宣言と「小さな拠点」づくり(特別講演)	
	皆木憲吾(あば村運営協議会 事務局長)	
	2日目 選科A 人口減少時代の都市のかたちを考える	
	海道清信(名城大学都市情報学部 教授)	
摘要	金額	備考
会場使用料	円	
講師料	円	
交通費(名古屋市営)	860 円	四軒家-藤が丘-名古屋(往復860円・乗継割引適用)
交通費(近鉄)	8,520 円	近鉄名古屋-大阪上本町(往復)
交通費(大阪市営)	360 円	天満橋-谷町九丁目(往復)
道路通行料等	円	
宿泊費	8,900 円	
会費(出席者負担金)	25,216 円	振込手数料216円含む
	円	
計	43,856 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



建設政策研究所関西支所 第16回 地方議会議員研修会

(2017年8月3日～4日)

政務活動実績報告書 別紙

人口減少と言っても尾張旭市のような都市近郊自治体と、山間部の過疎地域とは問題の深刻さがまるで違い、紹介された事例を聞いても、尾張旭市には合わないだろうと思うばかり。しっくり来ない。

人口増加・維持していくには、人口減少が起きている地域が、どうなっていたかを知っておくと、人口を減らさないヒントになるのではないかと講義を受けながら考えていた。

地域循環型経済の再生・地域づくり研究会が行ったアンケートでは、「地域で暮らしていく上で、一番困っている問題は何か」を問うていた。選択肢を見ると、買物が不便になった、交通が不便になった、福祉サービスが受けられない、郵便局が不便になった、学校・保育園が遠くなった、消防・救急体制が弱くなった、隣近所につながりが弱くなったなどが挙げられている。

これらは、暮らしていく上で必要な社会基盤であり、社会基盤が弱くなれば引越しを検討しなければならなくなると思う。

岡田教授は資料にある一文、『人間生活の再生産＝人間社会の再生産と生命の再生産→「人口」問題』にアンダーラインを引くように受講者に指示。

浅い意味では、その地域で人間生活の再生産ができるかどうか、要するに暮らしやすいかどうか、次の世代を育てやすいかどうかという話だろうか。

前述のアンケート項目に照らせば、尾張旭市の状況はどうだろうか。

例えば、小規模なスーパーが閉店した地域がある(東山町、緑町)→徒歩で買物をしていて周辺の住民は、住みづらくなったということになる。アンケート項目で該当しそうなものは、これぐらいしか思いつかない。

2日目の講義では、世界的な人口増減について予測も含め、国連資料から作成したものを紹介していた。

2050年には、世界人口の3分の2が都市で生活するようになると予測され、人口は緩やかに増加を続けても、人口減少地域は世界的な広がりを見せるという予測だった。日本の都市居住者割合を見ると、1950年に53.4%、2015年に93.5%、2050年に97.7%。高齢化と少子化が同時進行で進むという、日本の状況は、世界的には珍しい現象だと言い、資料では「人口減少過程で、高齢化が進み、子どもと働き手がすさまじく減

少する。また、年間人口減少率は21世紀半ばまで速度を増していく」と表現されている。日本社会全体では恐ろしい話であり、国策の失敗だと思える。

尾張旭市単体で見た場合、都市人口の増加という今後の予測から言えば、名古屋市の通勤圏内という特性を活かし、子育てのしやすい、暮らしやすい地域を作っていけば良いと思われる。また、山間部でも人口減少を緩和している地域の特徴として、人の結びつきが強いことが挙げられる。古くから交通の要衝であった、城下町であったなど、時間的蓄積も背景にあると思われるが、この点では尾張旭市は強くはない。尾張旭市は、戦後の都市への人口集中の中、区画整理を推進することで人口を増やしてきたため、他から移り住んだ人が多数となっている。

困難な課題であると思われるが、住人同士の結びつきをどのように強めてゆけるかが、日本社会の人口減少が進むなかで、人口が減りにくい自治体を作るための大きな要素になり得るのではないだろうか。

空き屋問題では、以下の2点について書き留めておく。

有効な施策があるかの問いに「まず、地区の実態調査と将来予測を住民と一緒に調査し、考えるしかない」とスライドで紹介。

不動産業者が空き屋を扱いたがらないのは、不動産の儲けは扱う物件の金額の何%（具体的な数字を言っていたと思うが、記録し損ねてしまった）かが手数料として収入になるが、0円の物件では、収入にならない。行政の補助で行う方法も考えられるが、尾張旭市の状況でそのような補助を行うのは、現実味が無いと思われた。

2日目の講師の海道教授は、専門が都市計画・まちづくりで、都市計画の観点から世界的な都市政策の課題の話聞くことができ、面白かった。日本での都市計画は、海外のそれと比べて政策的に権限が弱く、もっと宅地開発なども計画的に行われるべきものではないかと思えて、関心を持った。手が出るかどうかはともかく、今後学んでみたい話だ。

以上

行程表

8月3日(木)

四軒家→藤が丘 (名古屋市営バス) 幹藤丘1・藤が丘行

08:04 発 08:11 着

210 円

(徒歩)

藤が丘→名古屋 (名古屋市営東山線・高畑行)

08:24 発 08:53 着

220 円 (乗り継ぎ割り引き適用)

(徒歩)

近鉄名古屋→大阪上本町 (近鉄名古屋線特急・大阪難波行)

09:00 発 11:05 着

1,900 円 (指定席) 2,360 円 (乗車券)

(徒歩)

谷町九丁目→天満橋 (大阪市営谷町線・大日行)

11:17 発 11:21 着

180 円

8月4日(金)

天満橋→谷町九丁目 (大阪市営谷町線・八尾南行)

15:43 発 15:48 着

180 円

(徒歩)

大阪上本町→近鉄名古屋 (近鉄大阪線特急・近鉄名古屋行)

16:03 発 18:10 着

1,900 円 (指定席) 2,360 円 (乗車券)

(徒歩)

名古屋→藤が丘 (名古屋市営東山線・藤が丘行)

18:19 発 18:47 着

300 円

(徒歩)

藤が丘→四軒家

18:56 発 19:00 着

130 円 (乗り継ぎ割り引き適用)

※自宅から出発

※宿泊先: ホテル京阪天満橋
(大阪府中央区谷町1丁目2-10)

領収書等貼付用紙

No. 080302191488

KEISHAN
ホテル京阪

権

領収証
RECEIPT DUPLICATE 川村 剛

金額 円 8,900-

但し 御宿泊代等として

2017年08月03日 上記正に領収致しました。

ご請求額には消費税及び適用される全ての諸税が含まれております。

Consumption tax and all applicable taxes are included in the total amount above.

ご利用額にありがとうございます。またのお越しをお待ちしております。

Thank you for your staying with us. We look forward to welcoming you back again.

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目2-10

TEL(06)6945-0921 FAX(06)6945-1102

金額 8,900 円

日付 29 年 8 月 3 日

《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付原とし、塵ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

HOTEL KEIHAN

明細書

お名前 川村 剛 様

お部屋番号 1019 ご人数 1

ご到着 2017/08/03 ご出発 2017/08/04

日付	科目名	部屋番号	料金	お支払等	摘要
08/03	ご宿泊料金	1019	8,900	*	

ご請求金額

8,900

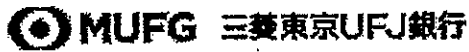
(内 宿泊税: 0)

ご署名

発行番号 080302191488 P 1 2 02 T 9 AL
17/08/03 17:20 212509

領収書等貼付用紙

振込振替 > 取引結果印刷 - 三菱東京UFJ銀行



振込を正常に受け付けました。

振込情報(受付番号:20170524-001/受付日時:2017年5月24日 09時12分)

振込予定日	2017年5月24日		
振込先口座	三井住友銀行 天満橋支店 [REDACTED] ケンセツセイサクケン キユウシヨ カンサイシヨ, ジムキヨクイン		
振込金額	25,000円	引落口座	藤ヶ丘支店 [REDACTED]
振込手数料	216円	振込依頼人名	カワムラ ツヨシ
引落金額合計	25,216円	振込依頼人 電話番号	[REDACTED]

領収書

NO.

日本共産党 尾張旭市議団 川村つよし 様
金額

¥ 25,000円也

参加者 川村 つよし 様
但、第16回地方議会議員研修会参加費
2017年 5月 24日 上記正に領収いたしました。

NEO建設政策研究所 関西支所 尾張旭市
理事長 生山 徹
〒540-0035 大阪府大阪市中央区船場町1-1-1
AKビルヂング501号室
電話 06-6941-6068 FAX 06-6941-6115
E-mail: ore28145@nifty.com

金額 25216 円

日付 2017 年 5 月 24 日

<注意事項>

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりつけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。